

米集出荷施設（ライスボックス21）
訪問
おいしいお米が次々と出荷

4日



熊田町長がJAピンネの米集出荷施設を訪れ、今年の作況などの説明を受けました。「これから出荷のピークを迎えると思います。職員の方で一致団結して作業にあってください。」と激励の言葉と慰労品を贈りました。

10月4日
～10月27日

Town Topics

まちの
できごと

味覚まつり

秋の味覚 大集合!!

7日



改善センターで第21回味覚まつりが開催され、あいにくの雨の中屋内での開催となりましたが、約2000人が来場しにぎわっていました。

来場者は新十津川町産の新米や母村奈良県十津川村産ブナシメジや町内産シイタケを使用したキノコ鍋など食欲の秋を満喫していました。

また、会場では小学生によるベンチャーキッズ体験（販売体験）が行われ、自分たちで作ったソーセージやアクセサリーなどを販売しました。

新小学芸会 緊張するけど…元気いっぱい発表

21日



新十津川小学校で、「一人一人が かがやける 最高の学芸会にしよう」をテーマに学芸会が開催されました。

1年生から6年生まで約310人が、日頃の練習の成果を発揮し、演劇や演奏、合唱などを一生懸命発表しました。

来場者は、子どもの成長を感じつつ、発表を楽しんでいました。



新十津川農業高等学校 創立70周年記念式典

27日



昭和23年北海道立滝川女子高等学校新十津川分校として開校してから70年を迎え、記念式典と記念講演会が行われました。

農生会会長渡部俊さんは「不撓不屈の校訓のもと実習や授業で挑戦を続けてきました。諸先輩方にならない、今後も地域農業や関係産業を盛り上げていければと思います。」と生徒代表として力強くあいさつをしました。

ゆめぴりか贈呈式 おいしい新米たくさん食べてね

24日



児童生徒たちに自分のまちで取れた取れた新米を食べてもらいたいと、JAピンネゆめぴりか生産組合から新米ゆめぴりか90kgが贈られました。

今回送られた新米ゆめぴりかは、11月に給食で提供されました。

子育て講演会 大人と子どもをつなぐおもちゃ

10日



子育て支援センターで「大人と子どもをつなぐコミュニケーションツールとしてのおもちゃ」と題した講演会が行われ、保護者14人が参加しました。年齢に合わせたおもちゃを選ぶ大切さや親子での遊び方などの講演の後、実際におもちゃで遊び、親子は楽しんでいました。

とっぴ子どもゆめクラブ 「秋をさがそう」 川を上っていく^{さけ}鮭を発見

6日



徳富川や創造の森など町内の各所で子ども31人、保護者9人が参加して鮭の観察、栗拾いなどを行いました。

参加者は、「いろいろな秋を体験でき楽しかった。来年もぜひ参加したい。」と話していました。

ふるさと学園大学第5講 花にいのちを吹き込んだ

24日



ゆめりあで、ふるさと学園大学第5講が開催され、午前中に「花のいのち 人のこころ」と題した講演が行われ、午後には体験学習として実際に花活けを行いました。

参加者は、真剣に花と向き合い、思い思いの作品を仕上げていました。

シニアいきいきクラブ 「簡単マジック教室」 プロのマジックを自分の手で

12日



ゆめりあで、60歳以上の方を対象としたシニアいきいきクラブで簡単マジック教室が行われ、7人が参加しました。

プロマジシャンのアラジン山口さんによる実演のあと、参加者は講師に教えてもらいながらロープなどを使い、真剣にマジックに取り組んでいました。